

第48回「道新ボランティア奨励賞」候補推薦書

事務局 整理用				
------------	--	--	--	--

※この欄には記入しないでください

◆必要事項は、必ず本推薦書様式の所定の欄に記入ください。別紙への記入は不可。
 ◆活動の様子がわかる映像・音声資料、パンフレット、広報誌等があれば添付してください。
 ただし、上記にある通り、推薦書に記入すべき事項を別添書類で代替することはできません。

推薦区分	一般奨励賞 ・ 特別奨励賞	※いずれかに○を記入
------	---------------	------------

記入日 2024年 月 日

1. 基本的事項

グループ /団体名	ふりがな				活動拠点 市町村	
代表者	ふりがな			住所	〒	
	氏名					
	職業			電話番号		
会の構成	会員数	人	※広域団体のみ記入 加盟団体数	団体・ 会員数	団体/ 人	
結成年月日 (活動年数)	(西暦) 年 月 日 (年 カ月)	法人格 の有無	有 ・ 無 ※いずれかに○	【有】の場合 いずれかに○ 社会福祉法人 ・ NPO法人 ・その他()		
活動分野	福祉・保健・環境・スポーツ・文化・観光・国際交流・防災・その他 ()					
対象者	高齢者・障害者・児童・地域住民・その他 ()					
収入財源 (2023年度 決算)	区分	金額(円)	過去2年間に 受けた 助成内容 (物品を 含む)	2022年度		
	会費			助成者名		
	寄附金			額/品目		
	助成金			2023年度		
	繰越金			助成者名		
	財源総額計			額/品目		

2. 活動内容

活動目標・活動目的					
2024年度の 主な活動内容 (活動計画)と その活動回数	※箇条書きで記入すること				
年度内総活動回数 (年 回など)		活動上、連携して いる関係団体			
将来の活動目標・計画					
過去5年間に 実施した 主な活動内容	◆住民向けイベントなど、外部から参加者が集まる活動の場合は、参加者数も記入ください。 ◆記入欄が不足する場合は、主な活動を選択して記入ください(別紙への記入は不可)。				
	開始年度	活動内容	参加者数	活動人数	年度内 回数

※裏面へつづく

3. 推薦者記入欄

<p>推薦者区分</p>	<p>() 下記より該当する番号を記載のこと</p> <p>①市区町村長</p> <p>②市町村教育委員会教育長、小・中・高等学校長、各種学校長、大学学長</p> <p>③市区町村社会福祉協議会長</p> <p>④社会福祉施設長</p> <p>⑤北海道老人クラブ連合会長、北海道身体障害者福祉協会長、北海道視力障害者福祉連合会長、北海道手をつなぐ育成会長、北海道肢体不自由児者福祉連合協会長、北海道障がい者スポーツ協会長、北海道ろうあ連盟理事長</p> <p>⑥北海道NPOサポートセンター理事長</p> <p>⑦市町村公民館等社会教育関係施設長</p> <p>⑧その他、上記⑤団体のブロック（旧支庁地区）・市町村組織の長</p>			
<p>推薦者について</p>	<p>団体名</p>			
	<p>役職名</p>	<p>氏名</p>	<p>④</p>	
	<p>住所</p>	<p>〒</p>		
	<p>連絡先</p>	<p>電話番号</p>	<p>担当者</p>	
<p>被推薦団体について</p> <p>※該当する項目全て記入ください</p>	<p>先駆性と独自性</p>	<p>①他団体にはない独自の取り組み／②活動への意欲や工夫／③他団体の見本となる取り組み</p> <p>(該当番号) (具体的な内容)</p>		
	<p>活動の広がり</p>	<p>①地域や対象者のニーズに応えた活動／②制度や地域のニーズを積極的に捉えるための取り組み</p> <p>(該当番号) (具体的な内容)</p>		
	<p>地域貢献や連携</p>	<p>①活動活性化に向けた他団体との連携状況／②地域の福祉向上に貢献していること／③地域住民等に体験や交流、参加の場を創出していること</p> <p>(該当番号) (具体的な内容)</p>		
	<p>継続性と将来性</p>	<p>①活動を継続するための工夫／②将来性を感じる／③活動の活性化のために研鑽していること</p> <p>(該当番号) (具体的な内容)</p>		
	<p>その他、特記事項等</p>			
<p>推薦者とのつながり / 推薦する理由について</p>				